

### 地域の背景・課題

#### 【総合戦略の基本目標】

湯前への人の流れを創るとともに、人材の流出を抑制する

- 本町の高齢化率が40%を越え、生産年齢人口が50%未満という状況において、高齢者も町の貴重な人材として様々な分野における地域活動等に参画してもらう必要がある。
- アンケート調査において、地域活動等に参画意欲のある高齢者の割合が約55%を占めているものの、町のシルバー人材センターに登録し、実際に地域活動等に参画している高齢者の割合は全体の約2%と低い状況にある。
- 地域活動等に積極的に参画できない主な理由として、  
①シルバー人材センターの活動メニューが草刈り作業等の限定されたものになっていること、②自分の能力や健康に不安があること等がある。  
⇒**高齢者の地域活動等への参画を促すことで、暮らしやすく活力のあるまちを創出し、移住定住の促進につなげる取組を実施する。**

### 取組の概要

#### 【地方への人の流れ】

地方創生人材の確保・育成等の人材分野

「シニア生き生き社会参画のまちづくり協議会」を設立（平成28年6月8日）

#### < 参画団体 >

- |              |                    |          |
|--------------|--------------------|----------|
| ○湯前町商工会      | ○湯前町社会福祉協議会        | ○湯前町老人会  |
| ○湯前町婦人会      | ○湯前町シルバー人材センター     | ○上球磨森林組合 |
| ○湯前町観光物産協会   | ○公立多良木病院企業団        | ○熊本大学    |
| ○くまもと健康支援研究所 | ○NPO法人ひとづくりくまもとネット | ○湯前町     |



### 「高齢者が活力を持って社会参画できる町」の情報発信

- ①PR動画やチラシの作成
- ②都市圏の移住定住相談会に参加



↓  
都市部からの移住希望者を呼び込む

### <シニア生き生き社会参画のまちづくりプログラム>

#### ①高齢者版人材バンク制度

- ・地域活動等に参画したい高齢者と労働力を必要としている事業者をマッチング
- ・人材ニーズや雇用ニーズの把握

#### ②高齢者版インターンシップ制度

- ・高齢者が本格的に働く前にお試し職場体験をできる仕組みの構築
- ・教育プログラムの作成
- ・各種講座・研修会開催
- ・お試し就労

#### ③健康プログラム作成

- ・健康、体力の保持増進のための運動プログラムとカロリーマップの作成
- ・モデル動画作成



町内の  
元気な高齢者



町内事業者等  
(農林業者・商工業者等)

#### ◎今後は...

高齢者版人材バンクの機能を強化し、登録人数も増やすなど、より高齢者が活躍できるための環境整備を推進します。また、それらの取り組みにより、暮らしやすく活力のある町を創出して町の魅力を高め、移住定住につなげます。